

滋賀県医師キャリア形成プログラム

滋賀県医師キャリアサポートセンター

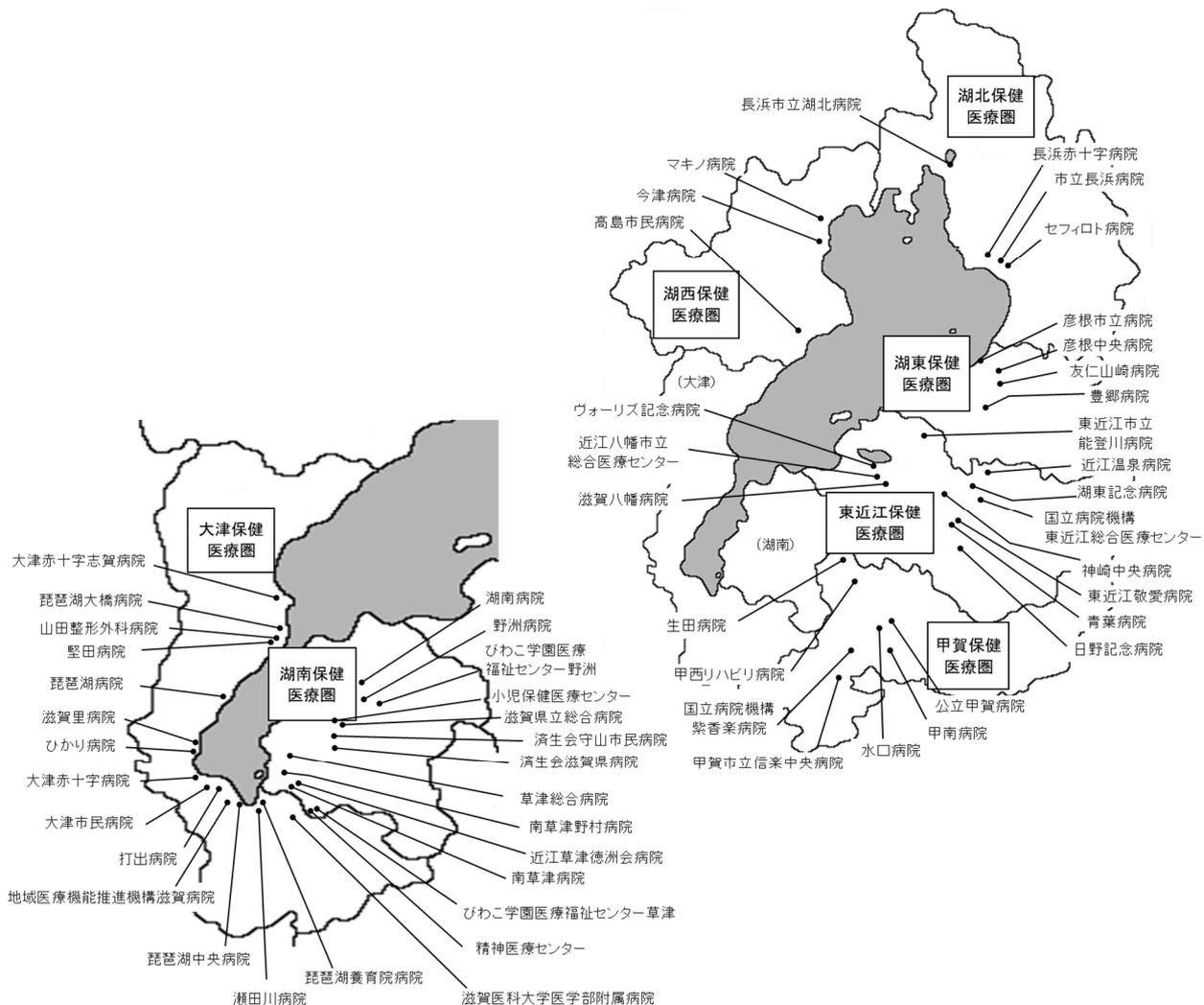
目次

滋賀県内の保健医療圏と病院所在地	・・・	1
滋賀県へのアクセス	・・・	1
1. 基本事項	・・・	2
2. 診療科別基本プログラム	・・・	7
○内科		
・循環器内科	・・・	7
・呼吸器内科	・・・	11
・消化器内科	・・・	15
・血液内科	・・・	19
・糖尿病・内分泌内科	・・・	23
・腎臓内科	・・・	27
・脳神経内科	・・・	31
○小児科	・・・	35
○産婦人科	・・・	39
○耳鼻咽喉科	・・・	43
○麻酔科	・・・	47

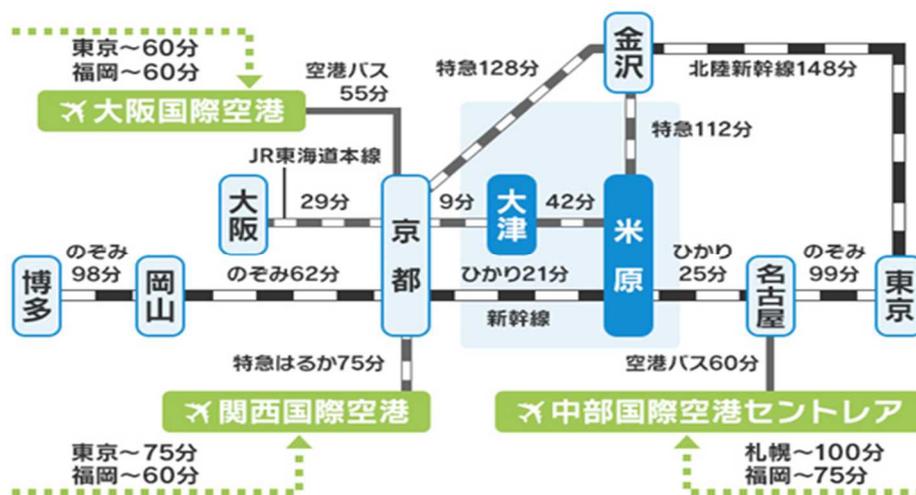
※下記の基本診療科は順次作成予定

皮膚科、精神科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科、脳神経外科
放射線科、病理、救急科、リハビリテーション科、総合診療

【滋賀県内の保健医療圏と病院所在地】



【滋賀県へのアクセス】



1. 基本事項

(1) プログラムの目的

滋賀県医師キャリア形成プログラム（以下「プログラム」という。）は、下記の目的を達成するため、滋賀県医師キャリアサポートセンター（以下「センター」という。）において策定する。

- ・ 就業義務年限中のキャリアパスや取得可能な資格・技能を予め明示することにより、修学資金貸与者等のキャリア形成を支援し、本県の地域医療を支える人材を育成する。
- ・ 修学資金貸与者等の県内医療機関への就業や定着を促すとともに、滋賀県が指定する地域の医療機関への派遣により県内の医師偏在解消を図る。

(2) プログラム適用対象者

プログラムは、次に掲げる者に対し適用する。

- ① 滋賀県医学生修学資金（全国の医学部在籍者を対象とした修学資金）貸与者
- ② 滋賀県医師養成奨学金（滋賀医科大学医学部在籍者を対象とした奨学金）貸与者

※ プログラムが義務的に適用されるのは、平成 30 年度以降に滋賀県医学生修学資金および滋賀県医師養成奨学金の貸与を開始した者。

※ 今後、自治医科大学医学部を卒業した医師も適用予定。

※ その他プログラムの適用を希望する者については個別に対応する。

(3) プログラムの内容

ア プログラム参加期間

貸与を受けていた修学資金の貸与要綱等に規定する就業義務年限と同期間をプログラム参加期間とする。

適用対象者	就業義務年限	知事が指定する医療機関での勤務期間
滋賀県医学生修学資金貸与者	6 年（※1）	就業義務年限の 5 年目および 6 年目（※1）
滋賀県医師養成奨学金貸与者	9 年（※2）	就業義務年限の 6 年目以降

※1) 平成 29 年度までに貸与を開始した者は 5 年。知事が指定する医療機関での勤務期間は就業義務年限の 4 年目および 5 年目

※2) 滋賀医科大学医学部学士編入学者で、令和元年度までに貸与を開始した者は 7 年。

注 1) 修学資金等を貸与していないプログラム適用希望者については、滋賀県医師養成奨学金貸与者に準じ 9 年間のプログラム参加を推奨することとする。

注 2) 就業義務年限中、滋賀県が指定する地域の医療機関において 4 年間（就業義務年限が 6 年または 7 年の場合は 3 年間）以上診療業務に従事する。ただし、滋賀県地域医療対策協議会において承認を得た場合はその限りではない。

イ キャリア形成支援の対象となる診療科

プログラムの対象とする診療科は、(一社)日本専門医機構が定めた専門研修プログラムにおける19の基本診療科のうち、滋賀県内に基幹施設がある診療科とする。

貸与を受けている資金の貸与要綱において特段の定めがない場合に限り、診療科の選択について制限は設けない。

※本県に基幹施設の無い基本診療科を選択する場合は、個別に対応する。

ウ 身分・待遇

プログラム適用対象者は、就業義務年限中は、原則として研修・勤務を行う医療機関の職員として雇用され、当該施設の勤務条件に従って処遇される。

エ 一時中断

プログラム適用対象者は、センターと十分に調整の上、次に掲げる理由によりプログラムの適用を一時中断することができる。ただし、プログラムの中断期間は、就業義務年限に算入しない。

- ① 大学院（医学を履修する課程に限る。）に在籍しているとき。（県内の医療機関で常勤医として診療業務に従事しながら在籍している場合は中断にならない）
- ② 国内または海外の病院または研究所等で医療に関する研修（臨床研修を除く）を受けているとき
- ③ 医療に関する研究のために海外へ留学しているとき
- ④ 産前産後休暇もしくは育児休暇またはこれらに相当する休暇を取得しているとき
- ⑤ 県内の病院以外の医療機関において診療業務に従事しているとき（臨床研修除く）
- ⑥ 疾病・負傷その他の事由により診療業務に従事していないとき

なお、一時中断ができる上限年数は、貸与を受けていた修学資金の貸与要綱の規定に従い、下記のとおりとする。

適用対象者	①に該当する期間	②～⑥に該当する期間	最大年数
滋賀県医学生修学資金貸与者	4年	合計3年	7年
滋賀県医師養成奨学金貸与者	4年	合計4年	8年

※修学資金等の貸与を伴わないプログラム適用者については、個別に対応する。

(4) プログラムの選択・策定

ア 基本プログラムの設定

診療科別に基本となるプログラムを作成し、下記のコースパターンを設定する。

①基本コース

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献する。

②地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通して、地域医療に必要な能力の取得を目的とする。

③大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、就業義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指す。

イ 基本プログラムの策定

基本プログラムはセンターで策定し、滋賀県地域医療対策協議会において決定する。基幹施設や連携施設の変更・追加があった場合は、同様の手続きにより決定する。

ウ 個別プログラムの策定

基本プログラムを基に、プログラム適用対象者ごとの個別プログラムを策定する。

①センターは、プログラム適用対象者のキャリア形成を支援するため、定期的に面談を実施するとともに、将来の進路に関する希望等について確認・助言を行う。

②センターは、プログラム適用対象者となる医学生が6年生に進級した際に、プログラムの適用について書面により同意を求める。

③プログラム適用対象者は、臨床研修2年目の9月までに志望する診療科を選択する。

④センターは、プログラム適用者が選択した診療科において、県内医療機関での研修・勤務とキャリア形成が両立できるよう、基本プログラムを基に個別プログラムを策定する。

⑤プログラム適用対象者ごとの個別プログラムは、滋賀県地域医療対策協議会の承認を得てから開始する。

⑥個別プログラム適用後も、センターはプログラム適用対象者と毎年度面談を実施し、本人の希望や県内の医師充足状況を踏まえ、個別プログラムを修正する。

⑦知事が指定する医療機関での勤務期間中の派遣先病院は、センターで選定し、滋賀県地域医療対策協議会で決定する。派遣先病院の選定にあたっては、プログラム適用対象者との面談結果を踏まえ、関連する大学医局と調整を行う。

(5) 研修・勤務先医療機関

ア 共通事項

- ・ 県内医療機関のうち、大津・湖南圏域に所在する医療機関をA群、それ以外の圏域に所在する医療機関をB群とする。なお、この病院群の区分は、県内の医師充足状況等により変動する可能性がある。
- ・ プログラム適用対象者は、就業義務年限中、原則としてB群に分類する医療機関で4年間(義務年限が6年または7年の者は3年間)以上勤務する必要がある。ただし、

滋賀県地域医療対策協議会において承認を得た場合はその限りではない。

イ 臨床研修

- ・大学卒業後、医師臨床研修マッチング協会が定めるマッチングの手続きに従い、県内にある表1の基幹型臨床研修病院等において臨床研修を実施する。

<表1 滋賀県内の基幹型臨床研修病院等>

圏域名	病院名
大津	市立大津市民病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
湖南	草津総合病院、滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
甲賀	公立甲賀病院
東近江	東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター
湖東	彦根市立病院
湖北	市立長浜病院、長浜赤十字病院
湖西	高島市民病院

- ・臨床研修病院の選択は、原則として自由とする。なお、B群に分類される基幹型臨床研修病院で研修を受けた場合は、臨床研修の期間もB群での勤務期間として算入する。

ウ 専門研修

- ・プログラム適用対象者は、臨床研修修了後、原則として県内基幹施設の専門研修プログラムに登録することとする。

※本県に基幹施設の無い基本診療科を選択する場合は個別に対応する。

エ 知事が指定する医療機関

- ・知事が指定する医療機関については、次頁の表2に掲げる医療機関のうち、原則としてB群に分類される医療機関とする。ただし、滋賀県地域医療対策協議会において承認を得た場合はその限りではない。

<表2 知事が指定する医療機関（滋賀県医学生修学資金貸与要綱第8条第1項第1号および滋賀県医師養成奨学金貸与要綱第5条第1項第1号に規定する医療機関）>

医療機関名	所在地による分類	公的医療機関	医療法第31条に規定する	国立大学法人滋賀医科大学 医学部附属病院	国立大学法人滋賀医科大学 医学部附属病院	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令第3条第1号に規定する基幹型臨床研修病院	総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター、周産期協力病院	小児救急医療支援事業 参加病院	精神科救急医療輪番病院	二次救急医療病院群 輪番制参画病院	災害拠点病院	重症障害児施設として指定されている病院	(一社)日本専門医機構が認定した総合診療専門プログラムにおける基幹施設・連携施設
市立大津市民病院	大津市	A	○			○	○			○	○		
大津赤十字病院	大津市	A	○			○	○	○		○	○		○
大津赤十字志賀病院	大津市	A	○										
滋賀医科大学医学部附属病院	大津市	A		○			○			○	○		○
滋賀里病院	大津市	A							○				
(独)地域医療機能推進機構滋賀病院	大津市	A								○			○
瀬田川病院	大津市	A							○				
琵琶湖病院	大津市	A							○				
琵琶湖大橋病院	大津市	A								○			
近江草津徳洲会病院	草津市	A						○					
草津総合病院	草津市	A			○		○			○	○		
滋賀県立精神医療センター	草津市	A	○						○				
びわこ学園医療福祉センター草津	草津市	A										○	
滋賀県立小児保健医療センター	守山市	A	○										
滋賀県立総合病院	守山市	A	○			○							
済生会守山市市民病院	守山市	A	○					○		○			
済生会滋賀県病院	栗東市	A	○			○	○	○		○	○		
湖南病院	野洲市	A							○				
びわこ学園医療福祉センター野洲	野洲市	A										○	
市立野洲病院	野洲市	A	○							○			
甲賀市立信楽中央病院	甲賀市	B	○										○
公立甲賀病院	甲賀市	B	○			○	○	○		○	○		
(独)国立病院機構 紫香楽病院	甲賀市	B		○									
水口病院	甲賀市	B							○				
ヴォーリス記念病院	近江八幡市	B											○
近江八幡市立総合医療センター	近江八幡市	B	○			○	○	○		○	○		○
滋賀八幡病院	近江八幡市	B							○				
(独)国立病院機構 東近江総合医療センター	東近江市	B	○			○	○	○		○			○
湖東記念病院	東近江市	B								○			
東近江敬愛病院	東近江市	B								○			
東近江市立能登川病院	東近江市	B	○							○			
日野記念病院	日野町	B						○		○			
彦根市立病院	彦根市	B	○			○	○	○		○	○		
彦根中央病院	彦根市	B								○			
友仁山崎病院	彦根市	B								○			
豊郷病院	豊郷町	B								○	○		
市立長浜病院	長浜市	B	○			○	○	○		○			
セフィロト病院	長浜市	B								○			
長浜赤十字病院	長浜市	B	○			○	○	○		○	○		○
長浜市立湖北病院	長浜市	B	○							○			○
高島市民病院	高島市	B	○			○	○	○		○	○		○

※総合診療の専門研修を受講する者のみ、下記の診療所も指定可能とします。

大津ファミリークリニック	大津市	A											○
医療生協こうせい駅前診療所	湖南市	B											○
弓削メディカルクリニック	竜王町	B											○
地域包括ケアセンターいぶき	米原市	B	○										○
米原市地域包括医療福祉センター	米原市	B	○										○
浅井東診療所	長浜市	B	○										○
中之郷診療所	長浜市	B	○										○
高島市民病院朽木診療所	高島市	B	○										○

2. 診療科別基本プログラム

循環器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得をめざし地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 内科専門医
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ 循環器専門医
【要件】内科専門医修得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。

☆技能

- ・ 基本的診療技術・知識・態度
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ 高度専門的診療技術
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、カテーテル検査・治療などの技能取得を目指す。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 東近江市立能登川病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設		
専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 湖東記念病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		草津総合病院（草津市・619床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会滋賀県病院
	B群	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 彦根市立病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	東近江市立能登川病院
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



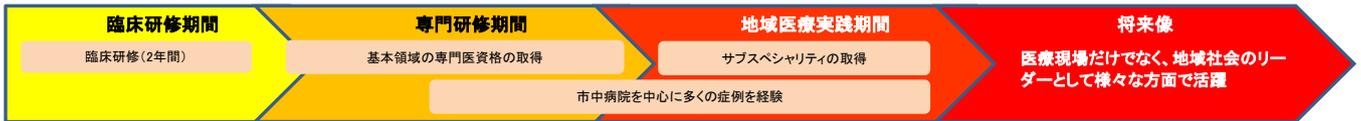
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (市中)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	大学院			知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外			9年目	【終了】
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)			海外留学				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)			海外留学			知事指定 B群 (社会人大学院)	

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

呼吸器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡や感染症診療を経験することで、気管支鏡専門医資格や感染症専門医といった資格の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。
- ・ 高邁な医療倫理感を持つこと。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 内科専門医
【要件】初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること
- ・ 呼吸器専門医
【要件】3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること（内科専門研修との並行研修も可）

☆技能

- ・ 胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ
- ・ 気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 市立大津市民病院 地域医療推進機構滋賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 市立大津市民病院 地域医療推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (市中)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		B群	A群 (滋賀医大)	知事指定 B群	県内診療所		知事指定病院 B群					

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	大学院				知事指定病院 B群			

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				義務外			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)		海外留学			知事指定 B群 (社会人大学院)	【終了】	

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

消化器内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

プログラム到達目標

- ・ 県内各基幹施設専門研修プログラムの連携県内医療機関をローテートすることによる内科専門医資格
- ・ subspeciality領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 内科専門医
【要件】各基幹施設専門研修プログラム修了、J-Oslerで経験症例を登録、内科専門医試験合格
- ・ 消化器病専門医・内視鏡専門医
【要件】subspeciallyの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspecially専門試験合格(卒後6年目での取得が可能)

☆技能

- ・ 基本的診療技術・知識・態度
県内基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。
- ・ 高度専門的診療技術
県内基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療などの技能取得を目指します。

本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆膵の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、基幹病院と関連病院と連携を行いながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 大津赤十字志賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 国立病院機構東近江総合医療センター 東近江市立能登川病院 東近江市立蒲生医療センター 弓削メディカルクリニック
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 湖東記念病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字志賀病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		草津総合病院（草津市・619床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会滋賀県病院
	B群	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター 東近江市立能登川病院 東近江市立蒲生医療センター 弓削メディカルクリニック
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】							
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	知事指定病院 B群									

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中病院)		A群 (市中病院)	A群 (滋賀医大)	A群 (市中病院)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	義務外			4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	大学院					B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群			

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】		
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群		海外留学		知事指定 B群		(社会人大大学院)		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

血液内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診療など広く研修する。
- ・血液疾患に対して、診断から治療、移植、場合によっては終末期医療までを担当・研修する。

プログラム到達目標

- ・末梢血液、骨髄細胞の検鏡。リンパ節病変の研修
- ・骨髄検査、髄液検査の手技習得、および腹部超音波検査の習得
- ・慢性感染症と考えられるHIV・エイズ症例についての研修

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・血液専門医
【要件】内科認定医取得後、3年の研修
- ・造血細胞移植認定医
【要件】血液専門医取得、および移植症例の経験
- ・エイズ学会認定医
【要件】医師臨床3年以上で、HIV診療の実績

☆技能

白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診断・治療及び終末期治療を行い、下記の技能を身に着けることができる。

- ・骨髄検査および骨髄像診断ができる。
- ・造血細胞表面マーカー解析・染色体分析・遺伝子変異の解析の解釈

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター

専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院

専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院

専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター

専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	

専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



★ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



★ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (市中病院)	知事指定病院 B群									

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



★ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中病院)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



★ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)					
研修先/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	大学院			知事指定病院 B群					

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)									

↑ 受験資格取得 ↑ 専門医取得 ↑ 専門医更新

糖尿病・内分泌内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得をめざし、その後、総合内科専門医といった総合内科分野での活躍を目指します。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、内科研修を行い、内科専門医資格を取得する。
- ・ さらに、subspecialty の専門医として、糖尿病専門医や内分泌・代謝科専門医として活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 内科専門医
【要件】滋賀医大内科専門研修プログラム修了、J-Oslerで経験症例を登録、内科専門医試験合格
- ・ 糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医
【要件】subspecialtyの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、subspecialty専門試験合格

☆技能

- ・ 生活習慣指導と管理のノウハウ、薬物治療(経口血糖降下薬選択と副作用、インスリン療法のすすめかた)、インスリンポンプ療法(CSII、SAP療法)の修得、持続血糖モニター(CGMS)やflash glucose monitor(FGM)を用いた血糖変動の評価方法、糖尿病合併症評価法の研修、頸動脈エコーなどの動脈硬化症の早期診断、24時間血圧測定、母子女性科と連携して妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の管理方法の習得
- ・ 内分泌症候学、特殊負荷機能検査法、診断と治療 特にアルドステロン症などの内分泌性高血圧症について放射線科と連携した副腎静脈サンプリングなどの検査など

研修先となる医療機関群

		【糖尿病専門医】	【内分泌・代謝専門医】
A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院	草津総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院	
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院	長浜赤十字病院
	湖西圏域		

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字志賀病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		草津総合病院（草津市・619床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会滋賀県病院
	B群	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							
							受験資格取得	専門医取得			専門医更新			

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。

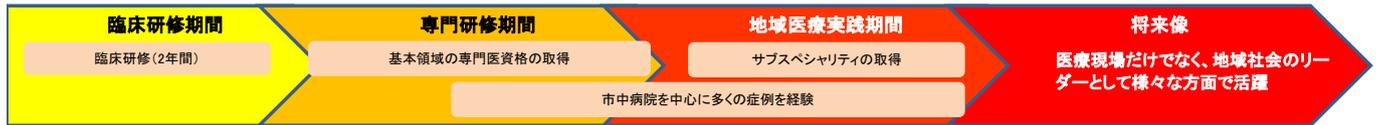


☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								
							受験資格取得	専門医取得			専門医更新			

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (市中)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							
							受験資格取得	専門医取得			専門医更新			

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	大学院			知事指定病院 B群				
							受験資格取得	専門医取得			専門医更新			

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)			海外留学		知事指定 B群 (社会人大学院)		
							受験資格取得	専門医取得			専門医更新			

腎臓内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。
- ・ 研修施設の中には糖尿病診療研修を同時実施可能な施設があり、糖尿病専門医資格の取得を目指せます。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、幅広く総合的な臨床能力を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・ 地域中核病院の専門医として後身の指導にあたる。
- ・ 腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・内科専門医
【要件】3年以上の内科専門医プログラムを修了していること
- ・腎臓内科専門医
【要件】日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること
1) サブスペシャルティ重点型研修: 内科専門研修期間中にサブスペシャルティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短1年間の腎臓専門研修が必須である。
2) 内科・サブスペシャルティ混合型研修: 内科専門研修・サブスペシャルティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。
- ・透析専門医
【要件】
1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

☆技能

- ・総合的な内科診療技能の習得
急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。
- ・経皮的腎生検
腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す
- ・血液浄化療法
血液透析療法だけではなく、様々な血液浄化療法に対応できる技能取得を目指す。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		草津総合病院（草津市・619床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会滋賀県病院
	B群	
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 済生会滋賀県病院
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サ7)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		B群		A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】							
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サ7)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群									
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サ7)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		B群		A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サ7)					
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	大学院			知事指定病院 B群						
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	【終了】	
研修	臨床研修		専門研修(基本)			県外病院研修 または 海外留学			専門研修(サ7)					
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		B群		A群 (滋賀医大)	社会人大学院			知事指定病院 B群					
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			
						↑	↑				↑			

脳神経内科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 教育施設での効果的研修により脳神経内科専門医を取得し、神経救急疾患から神経難病まで神経を専門とするジェネラリストとなることを目指します。
- ・ 基幹病院から地域医療にわたり、認知症や脳梗塞、てんかん症例を経験することで、日本てんかん学会、日本脳卒中学会、日本認知症学会専門医資格や家庭医として必要な技能の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、コモンディジーズから希少疾患にわたる疾患の診療能力を身に付け、脳神経内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、基幹病院スタッフや地域診療医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、地域の基幹病院で研修し病診連携診療に従事する。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 日本内科学会専門医
【要件】3年以上の内科専門医プログラムを修了していること
- ・ 日本神経学会専門医
【要件】1) 本神経学会会員歴が3年以上、臨床研修が6年以上
2) 本神経学会認定教育施設で3年以上、教育施設で2年以上＋教育関連施設で2年以上、教育関連施設で4年以上
3) 日本内科学会認定医の資格を取得していること
- ・ 日本脳卒中学会専門医
【要件】1) 日本神経学会神経内科専門医、日本脳神経外科学会専門医、日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医、日本救急医学会専門医、日本内科学会内科専門医、日本外科学会専門医、日本小児科学会専門医、日本小児神経学会専門医、日本医学放射線学会専門医、日本核医学学会専門医、日本老年医学会老年病専門医のいずれかを有していること
2) 日本脳卒中学会認定研修教育病院(別掲)で、3年以上の研修歴があり、現在脳卒中診療に従事していること
- ・ 日本認知症学会専門医
【要件】1) 認知症関連他学会(神経学会、内科学会など)の専門医を有すること
2) 認知症の臨床経験:教育施設での3年以上の研修を修了していること
- ・ 日本てんかん学会専門医
【要件】1) 多くのてんかん患者を実際に適切に診療してきた実績と、それに必要な臨床的能力を十分そなえていること。
2) 認定研修施設における1年以上の研修歴を有すること

☆技能

- ・ 認定教育病院で頸動脈エコー、脳血管造影、神経筋エコー、神経筋生検、ボツリヌス注射、筋電図、神経伝導検査、誘発電位、脳波の実施と判読、神経画像、核医学検査の読影能力を身につける。
- ・ 地域の関連病院で脳卒中、認知症、頭部外傷、生活習慣病に基づく疾患を経験し、総合診療医としての能力も涵養する。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 大津赤十字志賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 国立病院機構東近江総合医療センター 東近江市立能登川病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設①

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 湖東記念病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
専門研修基幹施設		済生会滋賀県病院（栗東市・393床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター 東近江市立能登川病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・600床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	長浜市立湖北病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



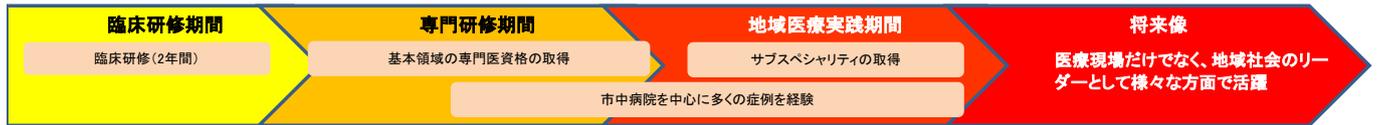
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (市中)	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		A群 (滋賀医大)	B群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (滋賀医大)	B群	A群 (滋賀医大)				知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

小児科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 小児の総合医である小児科医の育成を行い、小児科専門医の取得を目指します。
- ・ その他、大学附属病院や関連施設でサブスペシャリティ領域の専門研修を経験することで、各分野の専門医資格を取得したり、大学院に進学することにより医学博士の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、小児科医、小児の総合医としての技能を身に付け、小児科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、地域の救急医療や新生児集中医療医として活躍する。また発達障害にも関わっていく。
- ・ 地域医療に貢献するため、小児保健、小児救急、新生児医療の経験を多く積むことに重きをおく。□
- ・ 地域での小児の専門医療に対応できる医師を育成するためにサブスペシャリティ領域の研修、専門の取得をできるようにもする。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 小児科専門医
【要件】基幹施設および連携施設で初期研修終了後3年間の研修を受ける
- ・ 血液専門医
【要件】小児科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ 小児神経専門医
【要件】小児科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ 新生児専門医
【要件】小児科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ 内分泌代謝科専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院または関連施設で3年間の専門研修を受ける
- ・ 臨床遺伝専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院で3年間の専門研修を受ける
- ・ 腎臓専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院で3年間の専門研修を受ける
- ・ 透析専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院で3年間の専門研修を受ける
- ・ リウマチ専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院で3年間の専門研修を受ける
- ・ 小児循環器専門医
【要件】小児科専門医取得後滋賀医科大学附属病院で3年間の専門研修を受ける

☆技能

- ・ 小児の総合医としてのスキル
地域の病院で救急医療の勤務を経験し、小児科医一般の技能取得を目指す。感染症、予防接種、学校保健、救急、医療、発達障害など広い分野についての医療が実践できるようになる。
- ・ 新生児医療に対するスキル
新生児集中治療室で新生児医療の勤務を経験し、新生児医療全般の技能取得を目指す。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院 徳洲会近江草津病院 済生会滋賀県病院 びわこ学園医療福祉センター草津 びわこ学園医療福祉センター野洲 滋賀県立小児保健医療センター 済生会守山市民病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	国立病院機構紫香楽病院 公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 近江草津徳洲会病院 びわこ学園医療福祉センター草津 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院 びわこ学園医療福祉センター野洲
	B群	国立病院機構紫香楽病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 日野記念病院 彦根市立病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀県立小児保健医療センター
	B群	公立甲賀病院 彦根市立病院 高島市民病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群		A群 (市中)	B群						
				受験資格取得			専門医取得		専門医更新					

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院 (A群・市中)		B群	A群 (滋賀医大)	B群								
				受験資格取得			専門医取得		専門医更新					

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院 (A群・市中)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群							
				受験資格取得			専門医取得		専門医更新					

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	大学院				知事指定病院 B群			
				受験資格取得			専門医取得		専門医更新					

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				海外留学			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院 (B群)		A群 (連携施設)	A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群		海外留学 (社会人大学院)				知事指定 B群	(社会人大学院)	
				受験資格取得			専門医取得		専門医更新					

産婦人科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。

プログラム到達目標

- ・ 産婦人科の周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の4領域にわたる一般的な診療技術を身につけ、標準的な医療を実践する能力を磨き、プロフェッショナルとして県民の健康に資することのできる医師を育成します。
- ・ 産婦人科専門医を取得し、その上で、上記4つをはじめとするサブスペシャル領域の専門医獲得を目指します。
- ・ 研究の機会を設け、リサーチマインドを育てます。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 産婦人科専門医
【要件】日本産科婦人科学会の規程を参照
- ・ 日本周産期新生児学会、日本婦人科腫瘍学会、日本生殖医学会、日本女性医学学会、日本産科婦人科内視鏡学会などの専門医／認定医
【要件】各々の学会の規程を参照
- ・ 学位取得(医学博士)
【要件】滋賀医科大学の規程を参照

☆技能

- ・ 周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の診療に必要な、診察法、検査法、治療法全般に関わる技能を習得します。
(例:超音波診断法、腹腔鏡・子宮鏡などの内視鏡検査、吸引分娩・帝王切開分娩手技、産婦人科領域の経腔的・経腹的・経内視鏡的手術手技など)

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	大津赤十字病院
	B群	近江八幡市立総合医療センター
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・796床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	長浜赤十字病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 A群 (滋賀医大)				B群				
							↑	↑				↑			

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 A群 (市中)							
							↑	↑				↑		

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 A群 (滋賀医大)				B群			
							↑	↑				↑		

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (市中)		B群	知事指定病院 A群(滋賀医大)				B群			
												↑		

耳鼻咽喉科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 耳鼻咽喉科は、中心となる耳科、鼻科、咽喉科以外に、めまい・平衡、顔面神経、アレルギー、嗅覚・味覚、音声・言語、嚥下、気管・食道、頭頸部腫瘍、感染症、顔面外傷など、豊富なサブスペシャリティが存在し、そのすべてに対応した研修を行うことができます。
- ・ 耳鼻咽喉科の局所処置と耳鼻咽喉・頭頸部の基本的手術手技を学ぶことができます。
- ・ 外科的手技だけでなく、難聴、めまい、アレルギー、感染症など内科的治療が中心の疾患も幅広く研修できます。

プログラム到達目標

- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患に対する診断・治療に必要な知識を身に付け、必要な基本手技を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・耳鼻咽喉科専門医
【要件】初期研修修了後、日本耳鼻咽喉科学会に入会して4年で専門医取得のための試験を受けることができる。

☆技能

- ・大学病院で耳鼻咽喉科医としての基本的臨床能力および医療人としての基本的姿勢を身につける。
地域中核病院で得た実地経験をもとにより高度な技能を身に付ける。
- ・地域の中核病院において、耳鼻咽喉科領域のプライマリー疾患に対する診断および治療の実地経験を積む。
また、様々な疾患や救急対応を身につける。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 滋賀県立小児保健医療センター
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江医療センター 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 滋賀県立小児保健医療センター
	B群	

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (基幹施設)	B群		B群	知事指定病院 A群 (滋賀医大)						
								受験資格取得						

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。

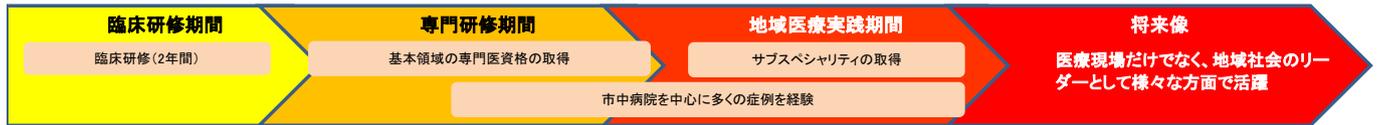


☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群		知事指定病院 B群							
									受験資格取得					

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		A群 (基幹施設)	B群		B群	知事指定病院 A群 (滋賀医大)						
									受験資格取得					

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	義務外				5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A・市中)		A群 (基幹施設)	B群		大学院進学				A群 (滋賀医大)	知事指定病院 B群		
											受験資格取得			

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群		B群	知事指定病院 B群 A群(大学) A群(大学) 社会人大大学院				海外留学	知事指定 B群	
													受験資格取得	

麻酔科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 様々な周術期管理研修により麻酔科専門医の取得をめざし、手術麻酔や集中治療といった分野での活躍を目指します。
- ・ その他、集中治療や疼痛管理を経験することで、集中治療専門医資格やペインクリニックといった技能の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、安全な周術期医療を提供できる能力を身に付け、麻酔科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、麻酔管理および術前・術後の患者の維持・管理を施行し、また手術室運営や医療安全管理者として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、様々な診療科の麻酔症例の経験を多く積み、円滑に手術ができるよう対応力を身に付ける。

取得可能な資格・習得可能な技能

☆資格

- ・ 麻酔科専門医
【要件】専門研修施設で4年間の研修が必要
- ・ 集中治療専門医
【要件】指定する学会の専門医資格を有すること
日本集中治療医学会の認定する集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があること
勤務歴のうち連続して12週間以上の専従歴があること
- ・ ペインクリニック専門医
【要件】学会指定研修施設において5年以上の研修を行うこと
日本専門医制評価・認定機構基本領域の専門医の資格を有し、
その期間中またはその後本学会指定研修施設で1年以上の研修を行うこと

☆技能

- ・ 麻酔科専門医取得への対応
一般的な麻酔管理に加え小児、帝王切開、心臓血管手術、胸部外科手術、脳神経外科手術麻酔の技能取得を目指す。
手術麻酔、集中治療、ペインクリニックの臨床経験を積み、麻酔科専門医に必要な技能取得を目指す
- ・ 気道困難への対応
様々な状況における気道困難を経験し、気道困難に対応する技能取得を目指す
救命救急において最も重要な呼吸管理の基本的および専門的な技能を学ぶ
- ・ エコーガイド下血管穿刺
エコーガイド下に中心静脈カテーテル挿入の技能取得を目指す
高度な技術を要する血管穿刺を超音波機器を用いて安全に施行する技能を学ぶ
- ・ 日本心臓血管麻酔学会の術中経食道エコー認定試験(JB-POT)
心臓血管麻酔を経験し、術中・術後の心臓モニタリングの技能取得を目指す
JB-POTは日本における経食道エコーを用いた心機能評価のための資格でありその技能を学ぶ
- ・ 神経ブロック
術中・術後疼痛管理、慢性疼痛などに対し、神経ブロックの技能取得を目指す
様々な痛みの治療に対応するために安全に施行する技能を学ぶ

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	草津総合病院 滋賀県立総合病院 近江草津徳洲会病院 滋賀県立小児保健医療センター
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院 湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 草津総合病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 湖東記念病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		市立大津市民病院（大津市・441床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 滋賀県立総合病院
	B群	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・535床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 滋賀県立総合病院
	B群	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）
連携施設	A群	草津総合病院
	B群	長浜赤十字病院

プログラム・コースパターン

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
	研修	臨床研修		専門研修(基本/サブ)											
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院 B群								
							↑ 受験資格取得								

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】							
	研修	臨床研修		専門研修(基本/サブ)											
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院 B群								
							↑ 受験資格取得								

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローレートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】				
	研修	臨床研修		専門研修(基本/サブ)											
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (基幹施設)		A群 (連携施設)		知事指定病院 B群							
								↑ 受験資格取得							

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)							専門研修(サブ)				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・滋賀医大)		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)		大学院					知事指定病院 B群		
								↑ 受験資格取得							

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】		
	研修	臨床研修		専門研修(基本)							専門研修(サブ)				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (B群)		A群 (連携施設)		A群 (滋賀医大)		知事指定病院 B群					海外留学		
								↑ 受験資格取得							